

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム

実証実験のお知らせ

「インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム」では、平成29年7月28日に開催した「第1回ピッチイベント」の結果、施設管理者が抱える課題解決の可能性が高いと判断されたシーズ技術について、次のとおり現地において実証実験を行います。
つきましては、実証実験の見学参加者を募集します。

【実証実験概要】

- 実験日時：平成30年7月27日（金）13:00受付開始 13:30～17:00（予定）
- 実験場所：滋賀県守山市勝部三丁目地先（〔別紙1〕実証実験位置図参照）
- 集合場所：守山市生涯学習会館（エルセンター）
（滋賀県守山市勝部三丁目9番1号）
- 施設管理者の課題（ニーズ）【施設管理者：滋賀県】
求める技術：橋梁の近接目視点検を支援する技術、または打音検査を支援する技術
条件：桁下が狭隘で点検員による近接目視が不可
- 実験実施者：内外構造(株)、(株)日立産業制御ソリューションズ
「橋梁の近接目視点検を支援するカメラ技術等の活用」

【見学参加申込み】

- 参加資格：インフラメンテナンス国民会議の会員
※インフラメンテナンス国民会議の会員でない方は、申込みにあわせて
会員登録 <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/im/login/index.html>
をお願いします。
- 定員：30名程度（申込み先着順）
- 申込み締切：平成30年7月20日（金）12:00まで
- 申込み及び問合せ：インフラメンテナンス国民会議近畿本部事務局
（一般社団法人 国土政策研究会関西支部）
e-mail：kansaishibu@kokuseiken.or.jp
参加希望者は別紙2「参加申込書」を上記アドレスに
電子メールにて送付してください。
※申込み締切後、参加の可否をメールにてご案内いたします。

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム 実証実験 位置図

